

## 1 研磨作業時のマスキング



キワまで研磨するためヘッドライトの周囲をしっかりとマスキングする。

▲研磨作業時にボディに傷が入らないようにマスキングは広く丁寧にいきます。マスキングは複数回重ね貼りをし、研磨作業時に破れないようにしておく。

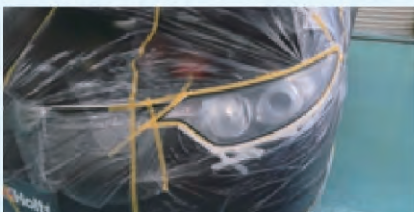
## 2 下地研磨作業



MH963 ホルツサンドスポンジ (別売り) の#400⇒#800⇒#1500の順でヘッドライトのキワまで全体を研磨する。

▲新車時に施工されているハードコートは#400で確実に除去する(ハードコートが残っていると塗料の密着が悪くなります)。  
▲キワはハードコートが残り易いので研ぎ汁が白くなるまで念入りに研磨する。  
▲水拭きした際にクリア感が残る箇所はしっかりと研磨する。

## 4 塗装作業時のマスキング



塗布面以外はしっかりと広めにマスキングしておく。

▲スプレーミストは飛散し易いのでボディやガラスに付着しないようボンネットを開けた状態にして確実にマスキングする。ホルツマスキングシート(別売り)を使用すると便利です。

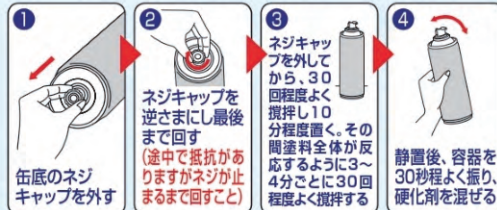
## 5 洗浄・脱脂作業



ホルツシリコンリムーバー (別売り) でヘッドライトの油分や汚れを洗浄。シリコンリムーバーは直接噴きかけず、必ずウェスに取って脱脂する。

▲研磨作業時の水分や研磨カスが残っていると塗料の密着が悪くなりますのでしっかりと除去し乾燥させてください。

## 3 ペイント準備 (混合手順)



塗装作業直前に行ってください。缶を上下に30回程度よく攪拌してください。

▲缶底のネジを回した時点から必ず8時間以内(20℃)に使い切ること。  
▲硬化が促進すると気泡やブツが生じるため、噴射出来る状態であっても使用を中止すること。

## 6 塗装作業

**塗装1回目:** 塗布面から約20cm離し全体を均一にかなり薄く塗布する(捨て吹き)。

**塗装2回目:** 周囲のキワをしっかりと塗装後、全体を均一に塗布する。

**塗装3回目:** ムラがないように全体を均一にしっかりと塗布して仕上げる。

**乾燥:** 指触乾燥約20分、完全乾燥約24時間。

▲厚く塗り過ぎて液ダレしないように注意する。  
▲一気に厚塗りすると溶剤が揮発せずにひび割れなどのトラブルが発生します。  
▲2回目以降は10分以上塗装間隔をあげる。  
▲ヘッドライトの上部や外周部分は塗りが薄くなりやすいのでしっかりと塗装する。  
▲マスキングを剥がす際、塗装面に付かないように注意する。

使用前



使用后



## 《ご注意》

- ・風が強い日や気温15℃以下または30℃以上、湿度が70%以上の日は作業に適しません。
- ・気温、湿度、缶を動かすスピード又は塗る面との距離で塗料が粒状に乾燥してザラついたり白く曇ることがあります。



# タフウレタンヘッドライト

## 特長

●経年劣化による白ボケや黄ばんだヘッドライトをクリアな状態に修復。●塗料ならではの強靱な被膜で耐候性に優れ、クリアな状態が2年以上持続。※当社耐久テスト結果(お車の使用条件により異なります)●ヘッドライトの明るさ復活、車検対策。

品名:合成樹脂塗料	用途:容器に記載	内容量:150ml
成分:合成樹脂(アクリルウレタン)、酢酸ブチル、グリコールエーテル系溶剤、ケトン系溶剤、ポリイソシアネート		
塗り面積:0.2~0.4㎡(3回塗り)(ミニバンのヘッドライト約1台分)		

## 用途

●ヘッドライト(ポリカーボネート製)の補修用2液ウレタンクリア塗料

## 使用方法

①研磨作業時にキズが入らないようにヘッドライト周りを完全にマスキングする。②ヘッドライト全体をサンドペーパー#400で研磨しハードコート完全に除去する。③次にサンドペーパー#800⇒#1500の順に研磨する。④ヘッドライトの油分や汚れを洗浄する。⑤塗料が飛散して作業面以外に付着しないようにしっかりと広い範囲をマスキングする。⑥混合手順に従いペイントを準備する。⑦塗装面から約20cm離し、塗装1回目は全体を均一に薄く塗布する。(捨て吹き)⑧塗装2回目は周囲の際をしっかり塗装後、全体を均一に塗布する。⑨塗装3回目はムラがないように全体を均一に塗布して仕上げる。●同梱の作業手順書を良く読んでご使用ください。ヘッドライトに適したクリア塗料ですが素材の劣化具合や作業環境によっては十分に修復出来ない場合があります。深部に入ったクラックやライト内側のキズや汚れは除去できません。使用方法・注意書きをご確認の上、ご自身の判断でご使用ください。

## 混合手順

●塗装作業直前に行ってください。  
●缶を上下に30回程度よく攪拌してください。

①

缶底のネジキャップを外す

②

ネジキャップを逆さまにし最後まで回す  
(途中で抵抗がありますがネジが止まるまで回すこと)

③

ネジキャップを外してから、30回程度よく攪拌し10分程度置く。その間塗料全体が反応するように3~4分ごとに30程度よく攪拌する

④

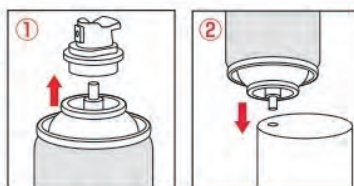
静置後、容器を30秒程度よく振り、硬化剤を混ぜる

## 使用上の注意

●用途以外に使用しないでください。●有機溶剤が含まれていますので、長時間溶剤の匂いをかぐと有害です。塗装中または乾燥中は十分に換気をし、匂いが無くなるまで換気に注意してください。●缶を逆さまにした状態では使用できません。●熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけてください。●禁煙。●裸火又は他の着火源に噴霧しないでください。●防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用してください。●火花を発生させない工具を使用してください。●静電気放電に対する予防措置を講じてください。●使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないでください。●粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないでください。●取扱い後は手をよく洗ってください。●屋外又は換気のよい場所でのみ使用してください。●保護マスク/保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。●風が強い日や気温15℃以下または30℃以上、湿度が70%以上の日は作業に適しません。●塗料を吹き付ける時は、人にかからないよう風向き等に注意してください。

## ガス抜き方法

- ①スプレーボタンを、容器から外してください。
  - ②キャップを平らな場所に新聞紙等を敷いてから置き、缶を逆さまにしてキャップの窪みに缶を押し込みます。
- 必ず中身を使い切ってからガス抜きしてください。
  - 火気のない、平らな場所の屋外で作業してください。
  - 中身で汚れる場合がありますので、飛び散っても差し支えない所、服装で作業を行ってください。
  - 予め、地面にはダンボール、新聞紙、ウエス等を敷いて作業してください。
  - 廃棄の際は、各自治体の指導に従ってください。



## 保管及び廃棄方法

●幼児の手の届かないところに保管し、子供がいたずらをしないよう注意してください。●缶の破裂の原因になりますので、直射日光の当たる所や40℃以上になる所、サビの発生しやすい湿度の高い所(水回りや押入れなど)には置かないでください。●廃棄の際は、ガス抜き方法に従ってガス抜きをしてから廃棄してください。

## 応急処置

●万一飲み込んだ場合は、吐かせずに直ちに医師の診察を受けてください。●皮膚に付着した場合、多量の石鹸で洗い落とし痛み又は外観に変化があれば医師の診察を受けてください。●目に入った場合、多量の水で洗い医師の診察を受けてください。●蒸気、ガスを吸い込み気分が悪くなった場合は、空気の清浄な所で安静にし、気分が回復しない場合は、医師の診察を受けてください。

MH11626

## 火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- ①炎や火気の近くで使用しないこと。
- ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- ③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。
- ④火の中に入れないこと。
- ⑤使い切って捨てること。

高圧ガス:DME

 警告	 引火性あり	 有害性あり
取扱いを誤ると、中毒や火災、缶の破裂などをおこす恐れがあります。十分注意してご使用ください。		



NET150ml 第2石油類63ml 危険等級Ⅲ 火気厳禁 合成樹脂エナメル塗料 吸入飲用不可・車載厳禁  
キャップ、ボタン、ネジキャップ、フィルム:プラスチック(PP) 容器:スチール

LICENCED BY HOLT PRODUCTS LTD.英国 製造発売元 MH 武蔵ホルト株式会社

商品のお問合せは Holtsお客様相談室へ 0120-039-462 (9:00~17:00 ※年末年始を除く)

●ホームページ <https://www.holts.co.jp/>

MADE IN JAPAN ⚡TC